

平成21年度事業報告書

1 事業概要

高知県から指定管理者制度に基づく指定を受けて、①歴史民俗資料館、②埋蔵文化財センター、③坂本龍馬記念館、④美術館、⑤県民文化ホール、⑥文学館の管理運営を行い、県民サービスの向上や一層の経営の視点に立った運営に努めた。また、埋蔵文化財発掘調査や芸術文化活動の振興に資する多様な事業を実施した

(1) 歴史民俗資料館

高知県内の歴史・考古・民俗資料の調査研究・収集保存・展示公開をして、土佐の人々の足跡を現在及び次世代に伝えることにより、県民文化の振興に寄与し、伝統を活かした個性豊かな郷土の発展に貢献することを目的とし活動した。また県内の博物館・資料館の中心的施設としての役割を持ち、地域と連携・協力して地域の文化遺産の保護保全等にも取り組んだ。

利用状況

展覧会	入場者(人)	料金(千円)	備考
常設展	3,283	747	(入館者内訳)
企画展	19,892	3,330	・有料一般 : 8,363人 (36.0%) ・小中高校生 : 5,024人 (21.7%) ・長寿減免者 : 9,788人 (42.3%)
計	23,175	4,077	

(2) 埋蔵文化財センター

受託事業として開発等に伴う埋蔵文化財の発掘調査を行うとともに、指定管理事業として県立埋蔵文化財センターの施設管理及び出土文化財保管管理活用業務並びに埋蔵文化財保護推進のための広報普及事業を実施した。

ア 発掘調査受託事業

区分	調査箇所	調査延べ面積	備考
受託発掘調査	20	34,500	本調査・試掘調査整理作業を含む

イ 利用状況

展示会	会期	参加人員	備考
企画展1	H21. 4. 21 ~ H21. 7. 10	508	「考古資料からみた高知県」
巡回展	H21. 7. 27 ~ H21. 9. 18	1,417	「第1回続発掘へんろ」一旧
企画展2	H21. 10. 13 ~ H21. 12. 28	388	「道路開発であらわれた遺」
特別展	H22. 1. 22 ~ H22. 3. 19	363	「紀貫之とその時代」
	その他の期間の入館者	190	
	年間入館者総数	2,866	

(3) 坂本龍馬記念館

企画展を開催したほか、関連事業として、開館20周年記念事業に向けた3年連続

企画に関するシンポジウムの開催や歴史探訪バスツアー、時の話題人物と館の職員が対談する「近江屋対談」等を実施した。

また、館便り「飛騰」の発行や小学生を対象とした出前教育の実施等による教育普及活動を推進するとともに、「現代龍馬学会」の活動や、龍馬検定システムの継続、「龍馬の手紙を読む・朗読コンサート」の開催などにより、龍馬の顕彰と龍馬思想の普及はもとより、龍馬をより身近に感じてもらうための取り組みを進めた。

利用状況

展 覧 会	入館者 (人)	料金 (千円)	備 考
常設展・ 企画展	246,994	96,203	(入館者内訳) ・一 般 : 205,513 人
計	246,994	96,203	・小中高生 : 29,355 人 ・減免・招待者 : 12,126 人

(4) 美術館

常設展（コレクション展）及び企画展の展覧会開催や、子どもを対象とした出前びじゅつ講座、学校移動美術館、美術と美術館に親しんでもらうための講座やワークショップの開催、毎週日曜日のギャラリー・トーク、学芸員によるサタデーレクチャー等による教育普及活動を実施した。また、休校中の校舎を利用したアート・プロジェクトは、地域の文化再発見と活性化に成果をあげた。

美術館ホールでは、舞台芸術、音楽、映画などさまざまなジャンルの芸術を展開した。

ア 利用状況

展 覧 会		入館者	料金 (千)	備 考
主 催	常設展（コレクション	7,545	1,975	(主催展の入館者内訳) ・一 般 : 32,199 人 ・大 学 生 : 2,007 人 ・小中高生 : 5,847 人 ・減免・招待者 : 10,833 人
	企画展	43,341	21,815	
	美術館ホール	4,231	4,923	
	計	55,117	28,713	
貸 館	第63回高知県展	10,807	—	(ホールの入場者内訳) ・一 般 : 3,352 人 ・小中高生 : 390 人 ・減免・招待者 : 489 人
	第13回スピリットア	4,973	—	
	第38回ホルトパー文	4,892	—	
	第60回こども県展	6,523	—	
	第30回高知県女流展	4,217	—	
	明和電機ハンセンズマシンスズ	13,778	—	
	テレビ高知開局40周	—	—	
計	45,190	—		
美術館ホール		36,764	12,118	利用日数 : 241 日
県民ギャラリー等		81,679	15,290	利用日数 : 279 日
会議室・講義室等		—	185	利用日数 : 48 日
写真撮影等		—	325	件 数 : 68 件
合 計		218,750	56,631	

イ ホール事業

1) ホールでの事業	15 事業	延入場者	4,377 人
〔内訳〕	舞台公演	7 事業	延入場者 2,284 人
	映画上映	5 事業	延入場者 993 人
	コンサート	3 事業	延入場者 1,100 人
	※延入場者数は、関連企画参加者を含む。		
2) ホール以外での事業（共催事業）	2 事業	延入場者	2,741 人

(5) 県民文化ホール

大小ホール及び多目的室を貸出すことにより、音楽、演劇、舞踊等の文化芸術活動を支援した。

また、芸術文化活動の活性化と県民に感動・喜びを与える自主文化事業を実施するとともに、県内市町村の文化施設及び文化活動の活性化を牽引するホールネットワーク事業として、技術職員派遣研修や県民文化ホールでの技術研修を実施した。

ア 利用状況

区 分	オレンジホール・グリーンホール				多目的室	備 考
	オレンジホール	グリーンホール	楽屋他	計		
開館日数(日)	341	341	—	682	360	
利用日数(日)	220	223	—	443	利用回数	
入場者数(人)	190,182	51,419	—	241,601	973 回	
使用料(千円)	30,898	6,013	32,036	68,947	8,954	計 77,901

イ 自主事業

1) 自主文化事業	1 2 事業	延入場者	8,781 人
2) ホールネットワーク事業			
・技術職員派遣研修	2 箇所	計 7 回	
・県民文化ホールでの技術研修 他			

(6) 文学館

子どもたちも楽しめる展覧会や人気の高い巡回展の開催など、多様な特別企画展を開催するとともに、常設展の魅力向上に努めた。また、民間文化団体との協力事業などのほか、文学カレッジや紙芝居ボランティア公演をはじめとした教育普及事業にも力を入れた。

館報「藤並の森」を年間4回発行、ホームページの内容を充実し随時更新を行うことで最新の情報提供ができるように努めた。

利用状況

種 別	入館者(人)	料金(千円)	備 考
主 催	常 設 展	1,262	311
	企 画 展	20,245	5,433
	計	21,507	5,744
(入館者内訳) ・一 般 : 11,640 人 ・小中高生 : 4,164 人 ・長寿者等 : 5,703 人			

ホー ル	7,485	410	利用日数：218(169)日
茶 室	3,213	304	利用日数：87(11)日
企画展示室	1,655	1,494	利用日数：87(11)日
その他(2F 吐 ^ゝ)	720	0	利用日数：4日
合 計	34,580	7,952	

※備考（ ）内は、使用料免除及び当館主催の件数

(7) 文化財団総務部

ア 文化事業に対する助成事業

文化関係団体等の行う文化事業に対して助成金を交付し、県内文化の振興発展に努めた。

イ 高知県芸術祭開催事業（受託事業）

県民が芸術文化に接する機会を増やし、県民自ら参加する文化活動の促進に努め、文化の息づく郷土づくりを進めるため芸術祭を開催した。

ウ こうちミュージアムネットワーク

県内の博物館施設及びその他資料の研究・保存・展示・公開を行う文化施設、並びに文化行政機関・教育機関において情報を共有し、共通問題の検討・協議を通して職員の資質向上を図り、県内の文化施設の活性化と県民の求める文化的サービスを提供した。

さらに土佐・龍馬であい博にあわせ、県と協力して幕末土佐の歴史や文化を紹介する事業を行い、県民の理解を深めるとともに、文化による地域の振興に貢献した。